



かぞ 市議会だより

発行日／令和6年6月1日

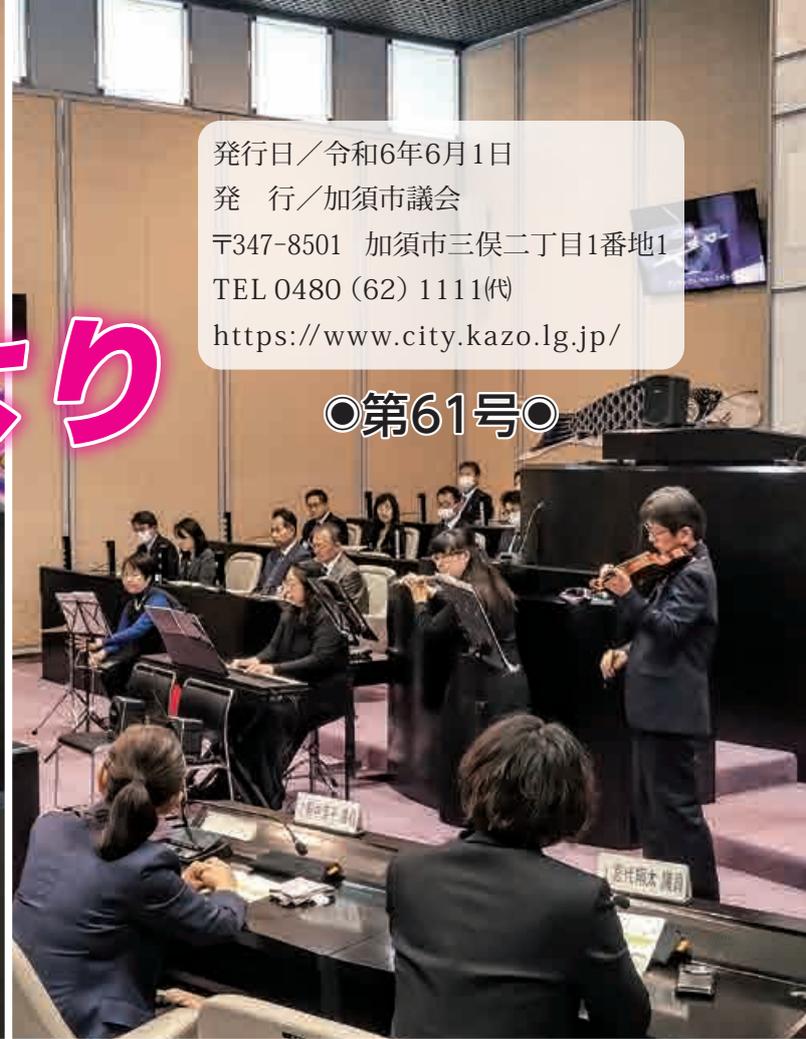
発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

◎第61号◎



◎注目記事



令和6年度 当初予算を可決



議場こいのぼりコンサートを開催



第2回加須市議会議場こいのぼりコンサート



次

第1回定例会のあらまし…… P 2～3
 議案等に対する討論…… P 5
 議案等の審議結果…… P 8～9
 議場コンサート・公開研修講座… P 16

議案等に対する質疑…… P 4～5
 常任委員会の審議内容…… P 6～7
 市政に対する一般質問…… P 10～15

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



第1回 定例会の あらまし

令和6年第1回定例会は、2月16日から3月19日までの33日間の会期で開催しました。

今期定例会では、令和6年度一般会計予算をはじめとした市長提出議案44件、議員提出議案2件を審査し、45件を原案可決、1件を承認しました。

このほか、提出された3件の請願は2件を不採択、1件を趣旨採択としました。

なお、審議結果については、8ページから9ページをご覧ください。

令和6年度当初予算等 可決

一般会計 427億1,700万円（前年度比8.0%増）

重点取組

「健康」への取組の強化・拡充

- ①がん検診の充実
- ②感染症対策の強化
- ③介護予防・健康づくり等



新たな取組を含む事業

- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業
1億2,723万8千円

新型コロナウイルスワクチン接種費用の一部助成



- ・加須クリーンセンターごみ処理事業
7億7,904万8千円

危険ごみ（スプレー缶・ガス缶）の排出方法の変更

- ・都市計画マスタープラン策定事業
1,482万8千円

都市計画マスタープラン策定に向けた調査・分析

主な拡充事業

- ・がん検診事業 1億7,400万5千円

乳がん検診の無料化、胃がん検診助成額の増額、個別検診における前立腺がん検診の助成額の増額、胃がんリスク検診の対象年齢の拡充

- ・小学校管理運営事業
3億7,245万6千円

小学校における水泳指導の民間委託の拡大



- ・エコ農業推進事業 1,377万8千円

環境に配慮した農業用資材の購入支援

会計別予算額一覽表

会 計 名		予 算 額	対前年度増減率
一 般 会 計		427億1,700万円	8.0%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	125億6,920万円	0.8%
	国 民 健 康 保 険 直 営 診 療 所	9,620万円	▲3.7%
	後 期 高 齢 者 医 療	16億8,420万円	11.3%
	介 護 保 険 事 業	104億230万円	2.5%
	農 業 集 落 排 水 事 業 ※令和6年度から下水道事業に統合	—	—
	野 中 土 地 区 画 整 理 事 業	1億8,792万円	6.6%
	河 野 博 士 育 英 事 業	587万円	18.0%
	小 計	249億4,569万円	▲0.6%
企 業 会 計	水 道 事 業	41億7,280万5千円	3.6%
	下 水 道 事 業 (公 共 下 水 道 事 業)	33億2,211万5千円	1.4%
	下 水 道 事 業 (農 業 集 落 排 水 事 業)	11億3,935万7千円	—
	小 計	86億3,427万7千円	18.2%
合 計		762億9,696万7千円	6.0%

主な議案等の一部を紹介します。

令和5年度一般会計 補正予算(第9号)

・民間保育所助成事業

(1078万8千円)

物価高騰の影響を受けている民間保育施設を支援する経費及び保育支援者を配置し、職場環境整備を行う民間保育所を支援する経費です。

・担い手育成支援事業

(1076万円)

農業経営の改善に取り組み農業者を支援するための経費です。

条 例

◇加須市特別職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

加須市学校運営協議会の設置に伴い、当該協議会委員等に係る報酬等の額を定めるものです。

◇加須市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

会計年度任用職員の処遇改善を図るため、人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告等を踏まえ、会計年度任用職員の給料表及び期末手当の支給割合等を改定するとともに、地方自治法の一部改正を踏まえ、会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給に関する事項を定めるものです。

議員提出議案

◇加須市議会委員会条例の一部を改正する条例

健康医療部を廃止し、新たに健康スポーツ部を設置するための加須市行政組織条例の一部改正に伴い、民生教育常任委員会の所管に係る規定の整備をするものです。

◇市長の専決処分事項の指定についての一部改正

市長から市議会の委任による専決処分事項の指定を受けた旨の依頼があったことを踏まえ、議会運営の一層の効率化等を図るため、本市議会の権限に属する軽易な事項の指定を追加するものです。

請 願

◇「全国一律最低賃金制度の実現を求める意見書」の提出を求める請願

(不採択)

◇国へ給食費無償化実施を求める意見書を提出することを求める請願

(趣旨採択)

◇「国会議員の調査研究広報滞在費の透明性と適正管理を求める意見書」の提出を求める請願

(不採択)

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案等 と質疑

**令和6年度歳出予算(主要
施策)・一般会計予算**

危機管理監の設置

議員 新たに設置される危機管理監の具体的な業務内容(日常・有事)をお伺いします。

総合政策部長

平常時は危機発生を想定した多種多様な課題に対する解決策を検討し、有事に備える取組を行います。有事の際は危機レベルに応じた対応により、市民の被害を最小限に抑制することが役割となります。

物価高騰の影響を受ける子育て世帯への生活支援

議員 学校給食を喫食していない児童・生徒の保護者へのちよこつとおたすけ絆サポート券の配付が、11月下旬からとなる理由をお伺いします。

学校教育部長

令和6年度も4月から9月までの8月を除く5カ月間、学校給食費の一時免除を行

い、対象外の児童・生徒については絆サポート券を配付する予定です。一時免除期間が終了した後、10月以降に配付対象者を調査し、11月下旬頃から郵送を開始する予定です。

ゼロカーボンシティの推進

議員 ゼロカーボンシティの推進に向けた今後の事業展開をお伺いします。

環境安全部長

環境の保全と創造に関した113事業について取り組んでいます。今後はゼロカーボンシティ推進協議会の設置や、新たに住宅用再生可能エネルギー設備等への設置補助金の創設、また道の駅童謡のふる里おとおねをはじめ、公共施設への民間活力を導入した電気自動車用充電設備の整備、環境に優しい公用車の導入や本庁舎のLED化など、ゼロカーボンシティの実現を促進する取組を予定しています。

公共施設の再整備

議員 令和6年度に公共施設の再整備をさらにもう一步進めていくということについてお伺いします。

市長

令和6年度は公立保育所再整備計画を策定します。また小・中学校の再編、図書館やスポーツ施設をどのようにしていくか、加須クリーンセンターのごみ焼却施設の基幹改良工事に向けた計画を策定し、進めていくなど、各種個別施設の具体的な再整備に取り組んでまいります。

**令和5年度一般会計
補正予算(第9号)**

いじめ・不登校対策事業

議員 校内教育支援センター(スペシャルサポートルーム)の運営方法と教員の配置についてお伺いします。

学校教育部長

通称スペシャルサポートルームとは、登校はできるが教室に入れない場合や気持ちを落ち着かせたいときなどに利用できる校内に設置された部屋のことで、授業中にオンラインで授業を受けたり、個別の学習を行ったりする場所です。保健室や相談室の活用に加えて選択肢が多様となり、居場所を増やすことができます。現在、専属の教員配置は予定していません。当面は各学校がその時々に対応できる教員や養護教諭、さわやか相談員などを臨機応変に活用し、柔軟に対応



していく予定です。

加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

議員 今回の改正により、影響を受ける対象者数と1人当たりの平均の増税額及び赤字削減効果をお伺いします。

健康医療部長 均等割の引き上げによる影響があるのは被保険者全体の2万4959人で、1人当たり3596円です。賦課限度額の引き上げによる影響額は延べ450人、295万1600円です。赤字削減効果は合計で9269万3600円です。

加須市介護保険条例の一部を改正する条例

議員 第1段階から第3段階の引き下げ、第10段階から第13段階の引き上げによる影響をお伺いします。

福祉部長 第1段階から

第3段階で合計1万40人、1089万2240円の減、第10段階から第13段階で合計1143人、3065万4190円の増となる見込みです。

加須市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

議員 出動報酬の創設により、定員割れをしている分団の充足ができる見込みなのかお伺いします。

環境安全部長 近年の少

子化や就業形態の変化、地域社会への意識の希薄化などにより団員確保は厳しい状況であり、今回の処遇改善がなされても、すぐに団員が充足するとは考えていません。引き続き、各方面で消防団に対する理解の促進を図ってまいります。



議案等に対する討論

本会議での採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載します。

令和6年度一般会計当初予算

反対討論

物価高騰のもとで高齢者と低所得者に対し国保税を増税していること、健康医療部を廃止し、これまで2課から1課体制に統合していること、個人番号にあらゆる個人情報をも付けることにより情報漏えいの危険が一層高まっていること、市の木造住宅耐震化補助制度が県内最低水準であること、同和事業の継続、身の丈を超える野中土地区画整理事業など、基本的な問題点の改善を求め、本案に反対するものです。

賛成討論

加須市消防団第1分団詰所を建て替えるための実施設計に要する経費を措置していること、がん検診事業の拡充、こども対象のインフルエンザ予防接種費用助成の対象拡

大、ゼロカーボンシティの推進、子育て家庭を応援、デジタルトランスフォーメーションの推進などの予算が措置されていることなどを評価します。市民の期待に応え、市民サービスの向上に努めていただくよう要望し、本案に賛成するものです。

第1回定例会 会期日程

2. 16(金)	本会議
2. 26(月)	本会議 (議案質疑)
2. 27(火)	本会議 (議案質疑) 予算決算常任委員会
2. 28(水)	総務・民生教育・産業建設常任委員会
2. 29(木)	本会議 (一般質問)
3. 1 (金)	本会議 (一般質問等)
3. 4 (月)	本会議 (一般質問)
3. 5 (火)	本会議 (一般質問)
3. 6 (水)	予算決算常任委員会 (総務分科会)
3. 7 (木)	予算決算常任委員会 (産業建設分科会)
3. 8 (金)	予算決算常任委員会 (民生教育分科会)
3. 14(木)	予算決算常任委員会 (総括質疑)
3. 19(火)	本会議

常任委員会の審議内容

各常任委員会は、2月28日、付託された特別会計当初予算等の17案件（総務常任委員会3議案及び1請願、民生教育常任委員会7議案及び1請願、産業建設常任委員会4議案及び1請願）について審査を行いました。また、予算決算常任委員会は、3月6日、7日、8日及び14日の4日間で一般会計当初予算について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

3議案 可決
1請願 不採択

委員長 中島正和

副委員長 森本寿子

委員 大内清心
金子正則
佐伯由恵 悟
原田 昇
内田 芳子
野中 高橋一夫

《一般会計補正予算(第9号)》

・童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業

問 第2駐車場の工事期間における利用客への配慮は。

答 できる限り定休日を利用して、短い期間での工事実施を考慮しています。



《教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例》

問 スポーツ振興課を市長部局へ移管する目的は。

答 健康づくりとスポーツ活動を一体的に推進することにより、効果的な執行体制を構築するためです。

《行政組織条例等の一部を改正する条例》

問 スーパーシティ推進課をかぞ版スーパーシティ実現のための専任課とするとのことだが、職員体制は。

答 都市計画課と分割されるが、スーパーシティ推進課及び都市計画課を合わせた人員は、現在のスーパーシティ推進課に配属している人員から増員し、対応していく予定です。

《国会議員の調査研究広報滞在費の透明性と適正管理を求める意見書》の提出を求める請願

問 本請願に国民の不安が高まっていると記載されているが、その根拠は。

答 (紹介議員) テレビや新聞などのマスコミ報道によるものです。

民生教育常任委員会

7議案 可決
1請願 趣旨採択

委員長 齋藤理史

副委員長 池田年美

委員 赤坂和洋
松本幸子
宮代翔太
栗原智之
竹内政雄
山本仁美

《国民健康保険事業》

問 糖尿病患者の人工透析の状況は。

答 新規導入患者は過去3年間増加傾向にあり、初年度は約1千万円、2年目以降からは約500万円かかります。新規導入患者を防ぐことが医療費の抑制につながるから、その予防に取り組んでいます。

《国民健康保険直営診療所》

問 往診している内容は。

答 北川辺地域にあるグループホーム麦倉ひばりの里の入所者を、1回につき2人から3人ほど診察しています。

《後期高齢者医療》

問 新年度における平均の保険料は。

答 1人当たり7万3675円となります。

《介護保険事業》

問 一般会計からの繰入が増加傾向にある理由は。

答 地域支援事業費などが増加しており、その予防事業にかかる費用を一般会計に頼らざるを得ないためです。

《国民健康保険条例の一部を改正する条例》

問 改正による影響額は。

答 均等割り引き上げの影響見込額は総額8974万2千円で、被保険者1世帯当たりでは平均で5566円です。

《国へ給食費無償化実施を求める意見書を提出することを求める請願》

問 国へ当意見書を提出する理由は。

答 (紹介議員) 市長と同様に本市議会としても、国に対して働きかけるべきと考えたためです。

産業建設常任委員会

4 議案 可決
1 請願 不採択

委員長 中條恵子
副委員長 山下雄希
委員 関口孝夫
宮崎智司
及川和子
田中良夫
小坂裕
新井好一

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業》

問 当事業の未同意者に対する今後の見通しは。

答 現在鋭意交渉中であり、今後もさらに丁寧に粘り強く説明を続け、同意につなげていきます。

《水道事業》

問 震災時の避難所となる施設につながる水道管の耐震化を優先して進めていく考えは。

答 避難所や病院につながる水道管は、基幹管路として優先的に耐震化を進めていきます。

《下水道事業》

問 農業集落排水事業における未接続者への加入促進の現状と今後は。

答 令和5年度は職員が約500戸を目標に戸別訪問による説明やチラシを投函するなど対応して

います。令和6年度も引き続き戸別訪問するなど加入促進に努めます。

《犯罪被害者等支援条例》

問 同様の条例の埼玉県内における制定状況は。

答 令和6年1月1日現在、63市町村中39市町村が制定しています。

《全国一律最低賃金制度の実現を求める意見書》の提出を求める請願》

問 請願に、「全国一律の最低賃金制度をとった場合、地方の中小企業をはじめ雇用者とその負担に耐えられるか」という点は解決すべき重要な課題である」との記載があるが、この具体的な解決策は。

答（紹介議員） 地域経済の主役である中小企業等への支援強化を、引き続き国に要請していきます。

予算決算常任委員会

1 議案 可決

委員長 金子正則
副委員長 関口孝夫
委員は議長及び
監査委員を除く
※分科会委員については、部門別常任委員会委員が兼ねる。

《総務分科会》

問 行政デジタル化推進事業に関し、令和5年度と比べ、予算が増額になった主な要因は。

答 施設利用者の利便性向上や市民サービスの向上、また災害時の備えとして、一部の公共施設に公衆無線LANを整備する予算を計上しました。

問 自治体間交流事業に関し、長野県中野市との交流に向けた取組は。

答 これまでの交流実績を踏まえ、今後両市間で協定の締結に向けた協議を進めていきます。

問 選挙啓発事業に関し、選挙出前講座の実施回数

は。答 令和5年度は2回実施したが、令和6年度はより実施回数を増やしたいと考えています。

《民生教育分科会》

問 児童手当支給事業に関し、児童手当の拡充内容は。

答 対象年齢を18歳の年度末までに拡大、所得制限の撤廃及び第3子以降の加算を月3万円に拡充するなどです。

問 がん検診事業に関し、検診に対する助成額の拡充内容は。

答 胃がん検診の内視鏡検査に係る自己負担額を3千円、また乳がん検診を無料とするなどの拡充により、受診率の向上を見込んでいきます。

問 小学校施設整備事業に関し、学校施設の長寿命化対策は。

答 礼羽小学校については、令和6年度に設計等を検討し、令和7年度に工事を予定しています。

《産業建設分科会》

高柳小学校については、令和6年度に劣化状況等調査を行います。

問 地球温暖化防止実行計画進行管理事業に関し、ゼロカーボンシティ推進協議会の構成員は。

答 学識・知識経験者、市内公共的団体の代表者、産業・運輸部門事業者等から構成され、20名程度を予定しています。

問 市民平和祭開催事業に関し、課題を踏まえた新年度の対策は。

答 混雑緩和と利便性向上のため、仮設トイレの増設や、新たに栗橋駅から会場までの無料シャトルバスの運行に向けた調整を進めています。

問 加須駅周辺まちづくり推進事業に関し、公共施設を含めた複合施設の検討状況は。

答 市全体の公共施設のあり方も含め、さまざまな視点で検討していきます。

令和6年第1回定例会 議案等の審議結果

●全議員（議長及び欠席議員を除く）が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長 提 出 議 案	1	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度加須市一般会計補正予算（第8号））
	4	令和6年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算
	8	令和6年度河野博士育英事業特別会計予算
	11	令和5年度加須市一般会計補正予算（第9号）
	12	令和5年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
	13	令和5年度加須市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
	14	令和5年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
	15	令和5年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）
	16	令和5年度河野博士育英事業特別会計補正予算（第1号）
	17	加須市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例
	19	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
	20	加須市特別職職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
	21	加須市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
	24	加須市犯罪被害者等支援条例
	25	加須市子育て支援医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
	26	加須市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
	28	加須市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
	29	加須市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
	30	加須市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
	31	加須市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
	32	加須市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
	33	加須市市営住宅管理条例の一部を改正する条例
	34	加須市水道事業給水条例の一部を改正する条例
	35	加須市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例
	36	財産の取得について（加須市立騎西学校給食センターのコンテナ洗浄機）
	37	市道路線の認定について（開発行為に伴うもの） ※市道4536号線ほか12路線
38	市道路線の廃止について（開発行為に伴うもの） ※市道5159号線	
39	市道路線の認定について（道路利用状況によるもの） ※市道5079号線	
40	市道路線の廃止について（道路利用状況によるもの） ※市道5079号線ほか1路線	
41	市道路線の認定について（県道北中曽根北大桑線バイパスの整備に伴うもの） ※市道5513号線ほか1路線	
42	市道路線の廃止について（県道北中曽根北大桑線バイパスの整備に伴うもの） ※市道5513号線	

議案番号	議案名
提出市長 43	市道路線の認定について（県道久喜騎西線バイパスの整備に伴うもの） ※市道6050号線ほか7路線
44	市道路線の廃止について（県道久喜騎西線バイパスの整備に伴うもの） ※市道6050号線ほか2路線

●賛否が分かれた議案等 ○…賛成、●…反対、一は当日所用等のため表決しておりません。 ※会派別議席番号順

議案等番号	議案名等	審議結果	令和会							新政会					公明党			日本共産党		創政	りっけん	はじめの一步						
			山本仁美	内田昇	原田悟	中島正和	赤坂和洋	関口孝夫	竹内政雄	新井好一	小坂裕	栗原智之	高橋一夫	宮崎智司	山下雄希	金子正則	齋藤理史	森本寿子	池田年美				大内清心	中條恵子	松本幸子	佐伯由恵	及川和子	田中良夫
市長提出議案	2 令和6年度加須市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	
	3 令和6年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	
	5 令和6年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	
	6 令和6年度加須市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	
	7 令和6年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	9 令和6年度加須市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	は、	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	10 令和6年度加須市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	18 加須市行政組織条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	22 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	23 加須市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	わ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
27 加須市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄権	○	○	○	○	○	
議員提出議案	1 加須市議会委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	ま	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○
	2 市長の専決処分事項の指定についての一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	一	せ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○
請願	1 「全国一律最低賃金制度の実現を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	一	ん。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
	2 国へ給食費無償化実施を求める意見書を提出することを求める請願	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	一		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	※	※	○	○	○
	3 「国会議員の調査研究広報滞在費の透明性と適正管理を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	一		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

- ・審議結果の会派名は、一部略称で掲載しています。
- ・趣旨採択…請願・陳情について、願意は十分理解でき、趣旨には賛成という採択です。
- ・賛否のうち「●※」は「趣旨採択」ではなく、「採択」とすることに賛成の立場である議員です。

ここが聞きたい！

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今期定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの（「◎」の質問）の要旨を質問者順に11～15ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

森本 寿子議員（公明党）

- ◎ 災害対策について
- ◎ 空き家対策について
- ◎ 子どもの被害者にも加害者にもさせないAーペアレンタルコントロールアプリの活用について
- ◎ ヤングケアラー支援体制強化について

大内 清心議員（公明党）

- ◎ 学校図書室の充実について
- ◎ 認知症になってもユニチュードで笑顔に
- ◎ HPVワクチンのキャッチアップ接種について
- ◎ 学童保育室のWIFI環境整備について
- ◎ 流産・死産等による深い悲しみに寄り添う「グリーフケア」について

栗原 智之議員（新政会）

- ◎ 令和6年能登半島地震に対する加須市の対応について
- ◎ 優先的まちづくりゾーンの開発について

池田 年美議員（公明党）

- ◎ 災害対策について
- ◎ 障がい者等支援について
- ◎ 公共施設の利用料金の減免について

野中 芳子議員（りっけん）

- ◎ 有機給食と農業政策の連携について
- ◎ HPV（ヒトパピローマウイルス）対策について

山平 雄希議員（新政会）

- ◎ 海洋マイクロプラスチックの削減への取組について
- ◎ 産後うつについて
- ◎ 小・中学校の適正配置について
- ◎ 誰一人取り残さない学びの環境をつくることについて
- ◎ フレイル予防対策の充実について
- ◎ 市民の皆さまの声を伺う広聴事業について

山平 雄希議員（新政会）

- ◎ こともたちの国際への意識向上に向けた取組について
- ◎ U-Jターン居住促進に向けた取組について
- ◎ 中田病院と済生会病院の間にある踏切の渋滞解消について

新井 好一議員（令和会）

- ◎ 災害に強いまちづくりについて
- ◎ コミュニティバス制度の充実・改善について

原田 悟議員（令和会）

- ◎ 加須産農産物のブランド化への支援について
- ◎ ゴミのリサイクル率向上のために外国籍の方への周知・支援について
- ◎ 加須市に興味を持ってもらう試みとして「加須こいのぼりマラソン大会」の新たな企画・考え方について

赤坂 和洋議員（令和会）

- ◎ 交通ネットワークの構築・道路環境の向上について
- ◎ 移動スーパードについて

山本 仁美議員（令和会）

- ◎ 学力向上の取組について
- ◎ 豊かな自然との共生を踏まえての、北川辺「柳生駅」周辺整備の提案について
- ◎ 空き家対策について

内田 昇議員（令和会）

- ◎ 加須市の空き家対策について
- ◎ 加須市の防災対策について

宮崎 智司議員（新政会）

- ◎ 市表彰について
- ◎ 加須駅南口のまちづくりと波及効果について

高橋 一夫議員（新政会）

- ◎ 加須市の水道、下水道、地区計画区域の進捗状況について
- ◎ 加須市内の道路について
- ◎ 加須市の少子化対策について
- ◎ 産業団地開発の進捗状況について

宮代 翔太議員（はじめの一步）

- ◎ 投票率の向上について
- ◎ おむつ定期便について
- ◎ 給食費無償化の検討プロセスについて
- ◎ 加須市立小・中学校PTAの入退会手続きについて

中島 正和議員（令和会）

- ◎ 道路整備について
- ◎ 加須スケートパークについて
- ◎ 中川上流地区国営かんがい排水事業について
- ◎ 令和4年度、5年度の市の社会経済情勢について

齋藤 理史議員（新政会）

- ◎ 小中学校のあり方意見交換会について
- ◎ 非常備消防について
- ◎ 防災士について

及川 和子議員（日本共産党）

- ◎ 災害対策について
- ◎ ジェンダー平等の推進について

松本 幸子議員（日本共産党）

- ◎ 災害に強いまちづくりについて
- ◎ 介護保険制度について

佐伯 由恵議員（日本共産党）

- ◎ 子育て支援とまちづくりについて
- ◎ マイナ保険証をめぐる問題について

避難所となる小・中学校体育館のエアコン設置について

- ◎ 基幹産業「農業」の再生について
- ◎ 市長の政治姿勢について



空き家対策の取組は

もりもと
森本 寿子 議員

森本 本市の空き家の状況、適正な管理の考え、空き家発生防止のために空き家の終活ノートを作成することについての考えをお伺いします。

環境安全部長 令和5年12月の調査時点において、「問題あり」空家は75戸、「やや問題あり」空家は123戸、「問題なし」空家は554戸あり、適正な管理に向け、指導等を努めてまいります。空き家の終活ノートを活用し、空家等になる前の段階から家族間で話し合いを行うことは意義があると考えますので、今後検討してまいります。

森本 空き家解体補助制度の導入について考えをお伺いします。

市長 導入についてはメリット、デメリット、必要性などを検討してまいりたいと考えています。また、最近設立された「全国空き家アドバイザー協議会埼玉県加須支部」などの意見も伺い、効果的な対策も検討してまいります。

認知症になってもユマニチュードで笑顔に

おおうち
大内 清心 議員

大内 ユマニチュードはフランス語で「人間らしくある」という意味を持ち、認知症の人に「あなたを大切に思っている」ことを表現するケア技法です。多くの市民を対象にユマニチュードの講座を実施していただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

福祉部長 市としての取組の一步として、認知症サポーター養成講座の講師の方々にユマニチュードを学んでいただき、取り入れるべきものは取り入れ、市の各種認知症に関する講座の充実に努めてまいります。

大内 認知症になっても住み慣れた加須市で、自分らしく笑顔で暮らしていくために、市としての今後の取組をお伺いします。

市長 そういふ社会の実現に向けた施策や事業を新たに認知症施策推進計画として体系的に位置付けました。今後、さらに取組の充実を図ってまいります。

「災害時も実行可能な連携体制の構築」の内容は

くりはら
栗原 智之 議員

栗原 私は日常時と非常時のどちらでも活用できるフェーズフリーなまちづくりを検討していただければと思っています。都市公園や医療関連施設、他の施設が連携し対応することを含めて、優先的まちづくりゾーン基本計画の中で、災害時においても実行可能な連携体制の構築と記載されていますが、具体的な内容をお伺いします。

都市整備部長 実現性の高い持続的な事業展開が図れるよう、市民や関係団体、事業に参入する民間事業者などで構成する事業推進組織を設置し、この組織により事業者間の調整や連携方法などを検討するとともに、平常時のみならず災害時も実行可能な連携体制の構築について検討する予定でしたが、さまざまな課題を整理する必要が生じたことから、スケジュールを見直し、精査してきましたと考えております。

市民への罹災証明書交付の周知は

いけだ
池田 年美 議員

池田 罹災証明書は自然災害による住居の被害の程度を証明するものです。これにより税金、保険料、公共料金等の減免・猶予などの各種被災者支援が受けられるなど、当証明書は生活再建の第一歩です。私は令和2年第3回定例会の一般質問で、当証明書のコンビニ交付を要望しており、今回のコンビニ交付開始を大変うれしく思います。市民への罹災証明書交付の周知はどのように行っているのかお伺いします。

環境安全部長 市民への当証明書の周知は、災害が発生した、または発生するおそれがある場合、市のホームページやSNSで周知を図っています。その他各種防災訓練や防災出前講座においても周知しています。今後は、それぞれの周知の中にクラウド型被災者支援システムによるオンライン申請、コンビニ交付についても追加してまいります。

安全・安心でおいしい給食 と農業の連携を

野中のなか 芳子よしこ 議員

野中 地元で採れた有機野菜や有機米を使う有機給食が広がっています。実施自治体では、買い取り保証により農家は安心して作付けができ、おいしく安心して食べてもらうことがやりがいとなり、環境への配慮、食育と有機給食を中心に地域連携が生まれています。有機給食への見解と本市の導入への考えをお伺いします。

市長 安全・安心な学校給食には、食材の安定供給が必要です。有機農産物は手間やコストがかなり、収量が上がらないなどのネガティブなイメージがあり、生産者も生産量も少ない状況です。まずは有機農業に取り組み生産者を増やすため、令和6年度の予算に補助制度を創設しました。有機農業とともに、有機農産物を学校給食の献立に取り入れていくことができるのかも併せて検討してまいります。

みんなが安心して学べる 場所の提供を

中條なかいり 恵子けいこ 議員

中條 不登校になる原因はさまざまです。いじめ、病気、障がい、国籍、言語の違い、その他、私たちに想像もできないような原因もあると思います。それぞれの状況や人格を尊重する多様性を重視し、みんなが安心して学べる場所を提供することについてのお考えをお伺いします。

教育長 本市の不登校児童・生徒数は、全国的な傾向と同様、令和5年度は過去最多となる見込みであり、大きな危機感をもって対応しています。多様化することもたちの学びの場は、学校や教育センターだけでなく、フリースクールや各関係機関など多岐にわたると考えています。多くの選択肢の中から、一人一人のこどもが自分に適した場所とつながり、義務教育を修了した後も社会との関わりを切ることなく活躍できるように、現在の必要な支援を続けてまいりたいと考えております。

こどもたちの国際力向上 に向けた取組を

山下やました 雄希ゆうき 議員

山下 多様性が今後さらに求められる中で、学校教育におけるこどもたちの国際力向上に向けた市の取組についてお伺いします。

学校教育部長 現在の英語教育は、コミュニケーションを中心に業以外では、英語に興味関心の高い小学校6年生から中学校2年生を対象に、英語によるコミュニケーション能力のさらなる向上を目指して、加須げんきプラザにおいてイングリッシュサマーキャンプを実施し、体験的な学びの場を提供しています。英語のみでコミュニケーション活動を行い、楽しみながら理解を深め、さらに英語を学ぼうとする意欲の喚起につなげています。今後も継続、発展させながらより多くのこどもたちが異文化に触れる機会をつくり、国際理解が一層深まるよう効果的な活動を展開してまいります。

今後のコミュニティバス の在り方は

新井あらい 好一こういち 議員

新井 コミュニティバスについて、良い点は継続し、問題点はスピード感をもって改善していくべきだと考えます。コミュニティバスの運行について問題意識を持って取り組んでいただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

市長 コミュニティバスは3つの方式で開始し、工夫・改善を重ねてきました。常に課題はありますが、解決するためにどこをどのように見直すかが問題だと思えます。令和6年度に改めて詳細に分析し、その上で必要な見直しを行いたいと考えています。また、コミュニティバスは自治体の範囲内の交通弱者の足であるため、行政界の地域をどうするかも課題です。例えば、北川辺地域でニーズがあると思われる古河市との相互乗り入れが可能なかどうか内部では検討しています。そういうことも含め、常に見直しをしてまいります。

加須産農産物のブランド化への支援を

原田 はらだ
悟 さとる 議員

原田 市内には北川辺のコシヒカリ、北川辺のべにたま、加須の舞などおいしい産物があり、商品としての知名度は上がってきています。これらの全国的なブランド化を進める必要があると思いますが、考えをお伺いします。

市長 ブランド化に向けての取組のポイントは、それぞれの特徴や魅力を明確にしていくこと、基準を設けて品質管理を徹底していくこと、ストーリーテリングだと思えます。SNSなどデジタル技術を活用した情報発信も、生産者だけではなく地域全体で取り組むプロモーションも必要不可欠であると考えます。令和6年度には、合併15周年に絡めて加須産いちごスイーツメニューの開発に取り組みますが、そのような具体的な一歩を、市も一緒に踏み出していくことが大事だと思っております。

移動スーパーの販売地区及び販売日の拡大に向けた考えは

赤坂 あかさか
和洋 かずひろ 議員

赤坂 移動スーパーについて、今後の販売地区及び販売日の拡大に向けた考えをお伺いします。
福祉部長 市では市民から寄せられた意見や要望を基に、地域ブルンズ会議での検討や実施事業者との協議を経て、移動スーパーの販売場所の変更や追加、品ぞろえなどの見直しをしています。現在、新たな販売地区として、ウエルシア薬局株式会社が大桑地区での実施に向けた準備を進めており、さらに同社とは周知のために地域で開催されるイベントなどへの出店も検討しています。市では、引き続き実施事業者と連携し、地域の意向を伺いながら販売地区の拡大等、より多くの方に利用していただくための環境の整備に努めるとともに、移動スーパーが買い物支援の場だけでなく、地域における新たな交流の場として、一層の充実が図られるよう必要な支援をしてまいります。

柳生駅周辺の整備を

山本 やまもと
仁美 ひとみ 議員

山本 柳生駅北口の開発を軸にした、三県境や渡良瀬遊水地へのルート整備などの計画があるのかお伺いします。
北川辺総合支所長 直近の整備予定としては、柳生駅構内の通路の更新と柳生駅近接の踏切である東武日光線第148号踏切の拡幅を、令和6年度の施工に向けて調整を行っています。

市としては、渡良瀬遊水地をはじめ、柳生駅周辺の活性化を図ることを含めて、現在、渡良瀬遊水地利用推進計画における123本の推進施策を随時進めています。柳生駅は渡良瀬遊水地の玄関口と言える貴重な施設ですので、今後も北口開設に向けて東武鉄道株式会社に対し、要望活動を継続するとともに、柳生駅の利用者増につながるような渡良瀬遊水地の活用施策等に取り組んでまいります。

大災害を想定した避難場所の整備を

内田 うちだ
昇 のぼる 議員

内田 旧県立騎西高校は災害時避難場所として使用できる協定を締結していますが、実際に長期避難に対応できるインフラ設備を整備することについての考えをお伺いします。
環境安全部長 SFAフットボールセンター（旧騎西高校）は震災時及び水害時には避難場所として、駐車場、グラウンド、校舎の1階全部と2階の一部、第1体育館を使用することとなっています。長期避難に対応できるようにシャワー等の設備を整備することは、所有者である埼玉県や使用者である公益財団法人埼玉県サッカー協会と、その必要性や費用負担割合、定期的な点検を含む保守作業、清掃などの維持管理等の協議が必要となります。このようなことから当該施設へのインフラ設備を整備することについては、慎重に検討する必要があります。

加須駅南口のまちづくり において民間・公共を交え た都市機能の集積を

宮崎 智司 議員

宮崎 加須駅南口のまちづくりの相乗効果が市内全体へ波及していく事業計画を図る必要があります。そのため企業任せではなく、民間・公共を交えた都市機能の集積を図るべきだと考えますが、考えをお伺いします。
市長 まちづくりの検討を進める中で、優先的まちづくりゾーンの骨格となる道路や上下水道、調整池などの公共施設の整備、民間企業を呼び込むための進出条件、議会からの要望など、計画を進めていく上でのさまざまな課題も見えてきています。これらは今後の事業予定者の公募に大きく影響することから、慎重に検討する必要があります。現在その課題を一つ一つ精査しています。具体的な整備手法などについては、実現可能性を追求しながら、加須駅前にあわせたい都市づくりに向けて引き続き検討してまいります。

産業団地開発の進捗状況 は

高橋 一夫 議員

高橋 産業団地の開発の進捗状況について、現在の県農林との具体的な協議の状況をお伺いします。
経済部長 産業団地開発における農林調整を開始するためには、県からは加須インター東産業団地の整備時に、市が約束した7地区の青地編入のうち、まず1地区全てを編入できなければ進められない見込みがないとの助言を受けております。しかし現状、青地編入が進んでいないことから、農林調整には入っていません。そのため市としては現在、開発の見込みがなく、農地として活用することがふさわしい地域について、青地に編入するために取り組んでおり、引き続きこの取組を着実に進めてまいります。まずは持続可能な営農ができる地域とするため、耕作者となる担い手の確保、その土地の所有者等との調整を、地元の合意形成を図りながら進めております。

市立小・中学校PTAの入 退会手続きは

宮代 翔太 議員

宮代 市立小・中学校のPTAでの任意加入の説明や、入退会届の整備の有無、会員・非会員の把握の仕方についてお伺いします。
生涯学習部長 29校が説明し、1校は令和6年度から説明する予定です。入退会届は整備されておらず、入会意思がない方には、申し出ていただき把握しています。
宮代 承諾なく学校名簿の利用はできるのか、お伺いします。
学校教育部長 個人情報保護法によりできません。
宮代 加入届が必須だと考えますが、いかがですか。
生涯学習部長 各PTAが検討し、準備するものと考えます。
宮代 非会員の情報だけで運営ができるのか疑問です。PTA運用プロセスは適切であると考えるかお伺いします。
教育長 各PTAで改編の必要性が高まれば、改善していくことも必要であると考えます。

市長が市の営業マンとして 行ってきたことは

中島 正和 議員

中島 市の歳入を増額させるため、市長ご自身が先頭に立ち、市のトップセールスマンとして、これまでどんな行動をされてきたのかお伺いします。
市長 歳入確保のためには、税収につながる人口増加や企業立地が不可欠です。地方交付税や補助金の獲得、使用料等の適正化もあります。コスト削減により財源を生み出す行政改革も必要です。観光や産業の振興による経済活性化も重要です。これらを総合的に展開して、市の財政基盤を築くことが大事であり、市長の仕事全てがそれに当たるとお思います。私は、多くの方々にお会いしますが、その際には積極的に加須市をPRしています。今後も市のイメージアップ、歳入の増、市民福祉の向上のために、市長としての使命感と覚悟と矜持を持って、全力で取り組んでまいります。

今後の小・中学校の方向性は

齋藤 さいとう
理史 りし
議員

齋藤 市が理想とする小・中学校の規模について伺います。
教育長 現在、幼稚園、小学校、中学校の学校評議員を対象とした、小中学校のあり方意見交換会でいただいた意見を集約し、課題の整理をしているところで、今後教育委員会で議論を重ねていきたいと考えております。

齋藤 今後の小・中学校の方向性について伺います。
教育長 小中学校のあり方の方向性としては、こどもたちのことを第一に考えた持続可能な学校という視点に加え、地域の中の拠点としての学校という視点も大切です。そのため今回、学校評議員を対象に意見を聴かせていただきましたが、地元の皆さまの理解を得るために丁寧に意見を聴き、集約し、課題を整理し、議論を重ねてまいります。

女性やこどもに配慮した避難場所の運営や備蓄を

及川 おいかわ
和子 わじこ
議員

及川 避難場所の運営や備蓄を担当する女性職員がゼロの市町村が全国で55%を超えるという新聞報道があります。本市の防災担当職員の女性の人数、加須市防災会議の女性委員の人数について伺います。
環境安全部長 本市の危機管理防災課の職員は、令和5年度現在7名で、うち女性職員は1名です。市防災会議の委員数は、会議を開催した令和4年10月19日現在、委員数55名で、うち女性は8名です。
及川 女性やこどもの視点から、避難場所に女性専用スペース、更衣室や授乳室、物干し場を確保することについて伺います。
こども局長 避難場所の運営に当たる災害地区支援班の班長等が、避難場所となる施設を訪問し、避難者の配置や隔離スペース、プライバシーを確保できるスペース等について、施設管理者と協議を行っております。

特別養護老人ホームの待機者解消に向けて

松本 まつもと
幸子 さちこ
議員

松本 介護保険の第8期計画の中で特別養護老人ホームの増設が進んでいます。当初は2024年4月の開所を目指していましたが、進捗状況と開所時期について伺います。
福祉部長 騎西地域の日出安地区で整備が進められている施設については、資材の急激な価格高騰などにより、工事費やスケジュールなどの見直しが行われ、令和5年4月に着工されたところで、令和6年秋の開所に向けて整備を進めていると伺っています。
松本 待機者解消に向けて、さらなる特別養護老人ホームの増床についての考えをお伺いします。
市長 第5次高齢者支援計画に新たに100床の整備計画を位置付けました。また増床だけではなく、介護予防の充実、市民の優先入所、介護人材の育成、空き床の情報提供など、待機者の解消に向け、取り組んでまいります。

学校はまちづくりに直結今後の学校の在り方は

佐伯 さえき
由恵 ゆゑ
議員

佐伯 学校は地域の子育ての拠点、地域住民のコミュニティの中心的な施設、さらに災害時避難場所として重要な役割を果たしているなど、まちづくりに密接に結びついています。児童・生徒が減ったからと学校がなくなれば、地域の衰退に拍車がかかります。学校をどうするかは、地域やまちづくりに直結する問題です。改めて、学校統廃合に対する基本的なスタンスをお伺いします。
市長 学校は学びの場以外にいろいろな機能があり、地域の子育て拠点、スポーツ拠点、災害時の避難場所、大変重要な地域コミュニティの中心的存在であるというのには私も同じ考えです。市民の意見をお聴きしながら、さらに総合教育会議の場でも教育委員の皆さまと意見交換をしながら、「学校は誰のためにあるのか」、「こどもと真ん中」という基本スタンスで検討してまいります。

議場こいのぼりコンサートを開催

2月29日(木)、多くの皆さまに議場にお越しいただくことにより、議会を身近に感じていただくとともに、音楽活動を行っている市民の皆さまに発表の場を提供するため、「第2回加須市議会議場こいのぼりコンサート」を4年ぶりに開催しました。

当日は一般のご来場者及び議員等、計111名が観覧しました。



出演者

- 平井歌恋さん (クラリネット奏者・「加須市観光大使 第23代ミス藤むすめ」)
- アンサンブル ベル・エポック (合奏)
- コールWA (合唱)



市民とともに進める市議会改革

真に市民のためになる議会改革を市民の皆さまと推進するため、市民公開研修講座を開催します。

◇市議会講演会

日時 7月23日(火)

午後1時30分～3時30分

テーマ ゼロからわかる糖尿病ガイド

講師 埼玉県済生会加須病院

糖尿病・内分泌科

田中 愛実^{なるみ}先生

◇議会報告会・市民との意見交換会

日時 10月22日(火)

午後1時30分～3時30分

《西口も》

会場 北川辺文化・学習センター

「みのり」多目的ホール

対象 市内在住・在勤・在学の方

申込 電話またはメールで議会事務局へ

電話 0480(62)1111

(内線411)

メール gikai@city.kazo.lg.jp

編集後記

早いもので、現在の市議会だより編集委員会のメンバーとなってから1年が過ぎました。

開かれた議会を目指し、市民の皆さまに議会を身近に感じていただきたく、わかりやすく、読みやすい市議会だよりの編集を心掛けています。

議会での議員個々の発言や行動、委員会での審査内容、議決議案など、市民生活に直結する大切な事柄ですので、皆さまに、少しでもご理解いただけますと幸いです。

今後も引き続き、活発な議会活動を心掛け、積極的に議会情報を発信することに努め、お伝えしてまいります。

紙面だけでは、全てをお伝えすることができません。ぜひ議会にも足をお運びいただき、改めて議会を感じてみてはいかがでしょうか。

(編集委員 高橋一夫)

市議会だより編集委員会

委員長 池田年美 副委員長 赤坂和洋
委員 及川和子 高橋一夫 山本仁美
栗原智之 内田 昇

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和6年第2回定例会は、6月13日から行われる予定です。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

